

福岡県立山田高等学校跡地利活用に関する事務フロー

嘉麻市長

【協議会への諮問・答申】
協議会に諮問し、調査・協議結果である答申を尊重し、施策に反映させます。

庁内検討委員会

市役所内で組織され、山田高等学校跡地整備について検討を行う。

【構成メンバー】

副市長、教育長、総合調整監、土木課技監、企画財政課長、管財課長、学校教育課長、社会福祉課長等

コンサルタント

様々な課題や諸条件などを専門的な見地から調査・分析し、高校跡地の利活用推進計画（案）について技術面において利活用推進計画を整理します。

諮問

福岡県立山田高等学校跡地利活用推進協議会

(1) 内容
高校跡地の利活用推進計画（案）に関する事項、その他高校跡地の利活用に関し、市長が特に必要と認める事項に関して協議を行い答申します。

(2) 委員構成

- ・学識経験者 2人以内
- ・公共的団体が推薦する者7人以内
- ・公募委員 3人以内

合計12人

平成30年2月2日諮問
平成30年9月答申見込

答申

進捗報告

嘉麻市議会

福岡県立山田高等学校跡地利活用に関する進捗状況等について報告を受けます。

情報提供

市民

○情報の提供
市民のみなさまは、広報誌、ホームページなどにより跡地利活用推進について情報をご確認できます。

【計画の策定】

跡地利活用の課題について、協議会からの答申を最大限尊重し、また、各専門的な調査検討結果を参照しながら、利活用推進計画を策定します。

【福岡県への要望活動】
策定した計画に基づき福岡県に要望を行っていきます。